

第63回 美術館めぐり-秋- <日帰り>



【行き先】 江之浦測候所、平塚市美術館

【日 程】 2024年11月7日(木)

【江之浦測候所】

類い稀なる景観を保持し、四季折々の変化を肌で感じることができる小田原市片浦地区の江之浦。ここに建設されたのが、現代美術作家・杉本博司氏自らが敷地全体を設計した壮大なランドスケープ「江之浦測候所」です。天空を測候することで自身の場を確認し、アートの起源に立ち戻る場として構想されたこの施設は、ギャラリー棟、野外の舞台、茶室等で構成され、日本の各時代の建築様式や工法を通観することもできます。

*おもに屋外での見学になるため、傾斜や段差、敷石、舗装されていない山道もあります。歩きやすい服装、靴でご参加ください。

【平塚市美術館】

・「おしゃべり美術館 ひらびあ一つま〜れ 10年記念展」-対話による美術鑑賞事業

ひらびあ一つま〜れ活動で用いた所蔵品を5つのテーマで展示しています。みどころは、「じっくりと作品を味わう」「複数の人と一緒に作品を楽しむ」「美術館で繰返し作品を見る」の3つです。作品について自由に話せる「おしゃべりOK」の展覧会。それぞれの鑑賞をお楽しみください。

・「大正・昭和のモダニスト 落谷虹児展」

落谷虹児は大正時代から昭和時代にかけて少女雑誌の表紙絵や挿絵にモダンな女性像を発表して人気を博しました。本展では、60年におよぶ虹児の画業を約500点の作品で回顧します。

【集合・出発時間】 三軒茶屋キャロットタワー附近 7:30 / 世田谷美術館 8:00

【参加費】 17,000円 (バス代、入館料、昼食代、保険料含む)

【定員】 40名(大型バス1台) ※先着順 *定員に満たない場合は開催を見合わせる場合があります。

【申込締切】 9月29日(日)

◎詳細については、参加者に改めてご案内いたします。

※参加決定後のキャンセルにつきましては、キャンセルに要した費用を差し引いて、後日返金いたします。

◎申込み方法 ハガキまたは友の会ホームページからお申込みください。

・ハガキで申込みの場合は、下記①~④を明記して、友の会事務局までお送り下さい。

①美術館めぐり参加希望 ②お名前 ③会員番号 ④連絡先

※同行者がいる場合はお名前を連記してください。

〒157-0075 世田谷区砧公園 1-2 世田谷美術館友の会事務局

・友の会ホームページ <https://setabi-tomonokai.jp> から申込みの場合は、

トップページ画面「最新情報」から申込みフォームに進んで下さい。

※同行者がある場合は、通信欄にお名前を明記してください。

*ご参加についてはメールで返信します。

【問合せ先】世田谷美術館友の会事務局 TEL03-3416-0607